

# 魅力ある学校づくり

～希望を持って中学校へ進学するために～



## 「魅力ある学校づくり」を進めています

県教育委員会では、子どもたちが楽しく生き生きと学校生活を送れるよう、全ての学校で「魅力ある学校づくり」を進めています。今回はその中でも小学校から中学校へのスムーズな進学への対応について取り上げます。

中学校への進学は、新しい環境を楽しみにする一方で、新たな人

間関係や部活動に関する不安、進路についての悩みを抱える子どもたちが多くなります。各学校では、子どもたちの不安や悩みに寄り添い、楽しい学校生活を送れるようにさまざまな工夫や特色を生かした取り組みが行われています。

小学校同士の連携として東吾妻町の5つの小学校の取り組みを、小・中学校の連携として前橋市立東中学校の取り組みを紹介します。

## 東吾妻町の取り組み

### 中学校進学へ向けて新しい出会いの場

東吾妻町では、町内5つの小学校の子どもたちが1つの中学校へ進学します。小学校までは6年間ずっと同じクラスメートという学校も多く、中学校で3クラスになると、その人数の多さに戸惑う子どももいます。



ウォークラリーのゴール地点でのパフォーマンス

夏休みに5つの小学校の6年生が集まって、1泊2日で野外活動などを行う交流学習会が開かれます。子どもたちが

お互いに知り合い、理解を深めることで人間関係の不安を取り除き、翌年、中学校へ希望を持って進学できるようにするため、平成25年から始められました。



班ごとの話し合いの様子

### 交流の中で子どもたちは 安心感や期待感を持ちます

交流学習会では、複数の学校の子どもたちを組み合わせた班ごとに、ウォークラリーやカレーづくりなどを行います。ウォークラリーでは、各チェックポイントで長縄跳びやクイズなどの課題が設定されています。班ごとに得点を競うため、子どもたちは高得点を獲得できるよう協力して課題に取り組みます。最初はお互いの様子をうかがっていた子どもたちも一緒に活動するうちに、小学校の垣根を越えて仲良くなっていきました。

6年生の夏休みに別の学校の子どもたちと交流することで、中学校ではどんな子と一緒に学ぶのかを知って安心感を持てます。また、中学校進学への期待感も高まります。

### 交流学習会の流れ

#### 1日目

- 10:00 行動班の話し合い  
行動班対抗ゲーム
- 13:30 ウォークラリー
- 19:00 キャンドルファイヤー
- 22:00 就寝

#### 2日目

- 6:00 起床
- 9:00 野外炊飯(カレーづくり)



## コラム

## 魅力ある学校を支える学級づくりの例

### 安心して学習や生活ができる学級

- 一人一人の違いやよさを認め合い、尊重できる
- お互いに本音で何でも言い換え、感謝や励ましなど温かい言葉を伝え合うことができる
- 学習や学校生活でのルールを決め、それをきちんと全員で守る
- 悩みを友だちや先生に相談できる など

### 達成感や充実感が得られる学級

- 自分のよさや頑張りが認められる
- 子どもたちがやりがいを感じられ、楽しめる活動がある
- 子どもたちが自分で考え、判断し、活動することができる
- 係活動や当番活動など、自分の役割がある など



学校では、このような視点で子どもたちを指導・支援し、魅力ある学校づくりを進めています。